（第二版）　（原稿用紙）　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

九月十九日　夕刊　一部一錢　定價

伊太利の國務會議
白重論有勢を占む
ア男を召還し報告を聽取
最後的決定は二十一日

【ローマ十八日發聯合】十八日午前九時五十分から開かれた國務會議は先づ駐英代表アロイジ男から英國の對伊制裁を中心とした五國委員會の和協試案を繞る交渉經過につき報告を受けたが引續き對エ戰爭の最後的決定につき愈々重大段階に入つたので午後二時半に至り更に國防會議を開き午後六時半に亙り熱心に討議を續けた結果、結局最後的決定は二十一日の閣議に持越すことに決定、ムッソリニ首相は閣議の席上左の如き重大聲明を發表した

一、エチオピアに援助する國の國民は最高戰爭及び二名の補佐官たることを得ず（國と英、佛、伊の國民はエチオピアの顧問たり得ない）

一、各顧問の任命にはエチオピア皇帝の承認を必要とす

一、國際聯盟は中立國の國民より募集して組織し英、佛、伊の國民はこれに參加することを得ず

佛國でも
緊急閣議
廿一日に開く

【セネバ十八日發聯合】ラヴァル佛首相は十九日パリに歸り二十日緊急閣議を開くことゝなつた

ボンベイ株式市場
きのふ立會を中止

【ボンベイ十八日發聯合】ボンベイ株式市場は十八日休會と共に異物殺到、市場は大混亂を呈したので十八日後場に至り遂に暫定的に立會を停止した、尙再開期は未定である

伊、エ兩國代表に
和協試案を手交
マダリアガ議長から
委員會は明示を避けん
急遽歸還
英佛の祕密協議進む

【セネバ十八日發聯合】イタリー代表アロイジ男は五國委員會の和協試案を携行、十九日午前ゼネバ着、直ちにゼネバ發ローマに向け出發するまで同地に滯在する筈である

【ゼネバ十八日發聯合】アロイジ男は十八日午後六時二十分イタリー代表部にアロイジ男を訪問、五國委員會の示唆により通過したる直ちにマダリアガ氏に電話を發し、同氏より手交された對エ和協試案を携行、急遽歸國の途に就いた、マダリアガ氏は同夜七時二十分ゼネバ發ベリアデ公使を代理として後事を託した

【ゼネバ十八日發聯合】五國委員會議長マダリアガ氏は十八日午後伊代表はマダリアガ五國委員會議長より和協試案を受取るや一時間に亙り通過したる直ちにマダリアガ氏に電話を發し、同氏より手交された對エ和協試案を携行、急遽歸國の途に就いた、マダリアガ氏は同夜七時二十分ゼネバ發ベリアデ公使を代理として後事を託した

【ゼネバ十八日發聯合】五國委員會議長マダリアガ氏は十八日午後六時二十分イタリー代表部にアロイジ男を訪問、五國委員會の示唆により通過したる直ちにマダリアガ氏に電話を發し、同氏より手交された對エ和協試案を携行、急遽歸國の途に就いた、マダリアガ氏は同夜七時二十分ゼネバ發ベリアデ公使を代理として後事を託した

一、戰爭が二チオピア政府の要請を任命するも、然して右顧問は國際聯盟の職權を初め廣大なる權限を有す

對エ攻撃を機會に
經濟封鎖を斷行
伊は飽くまで拒否
ゼネバに達した情報

【ゼネバ十九日發通】五國委員會議での和協試案に對しムッソリニ伊首相は斷然拒絶を一擲し既定の對エ强硬方針に邁進するものと見られて居りイギリスは

【ゼネバ十八日發聯合】五國委員會の和協試案を携行、十九日午前ゼネバ着、直ちにゼネバ發ローマに向け出發するまで同地に滯在する筈である

【ゼネバ十八日發聯合】イタリー代表アロイジ男は五國委員會の和協試案を携行、十九日午前ゼネバ着、直ちにゼネバ發ローマに向け出發するまで同地に滯在する筈である

一、聯盟がエチオピア政府の要請を任命するも、然して右顧問は國際聯盟の職權を初め廣大なる權限を有す

對エ攻撃を機會に
經濟封鎖を斷行
英佛の祕密協議進む

【ボンベイ株式市場】ボンベイ株式市場は十八日休會と共に異物殺到、市場は大混亂を呈したので十八日後場に至り遂に暫定的に立會を停止した、尙再開期は未定である

佛國でも
緊急閣議
廿一日に開く

【セネバ十八日發聯通】ラヴァル佛首相は十九日パリに歸り二十日緊急閣議を開くことゝなつた

一、エチオピアに援助する國の國民は最高戰爭及び二名の補佐官たることを得ず（國と英、佛、伊の國民はエチオピアの顧問たり得ない）

一、各顧問の任命にはエチオピア皇帝の承認を必要とす

一、國際聯盟は中立國の國民より募集して組織し英、佛、伊の國民はこれに參加することを得ず

伊、エ兩國代表に
和協試案を手交
マダリアガ議長から
委員會は明示を避けん
急遽歸還
英佛の祕密協議進む

【ゼネバ十八日發聯合】五國委員會議長マダリアガ氏は十八日午後六時二十分イタリー代表部にアロイジ男を訪問、五國委員會の示唆により通過したる直ちにマダリアガ氏に電話を發し、同氏より手交された對エ和協試案を携行、急遽歸國の途に就いた、マダリアガ氏は同夜七時二十分ゼネバ發ベリアデ公使を代理として後事を託した

ア代表より顧問の
數ヶ國籍を質問
和協試案の內容

【ゼネバ十八日發通】十八日の五國委員會で成立した最終的和協試案の內容は左の如き事項を含むものと解される

一、エチオピアに援助する國の國民は最高戰爭及び二名の補佐官たることを得ず（國と英、佛、伊の國民はエチオピアの顧問たり得ない）

一、各顧問の任命にはエチオピア皇帝の承認を必要とす

一、國際聯盟は中立國の國民より募集して組織し英、佛、伊の國民はこれに參加することを得ず

佛國でも
緊急閣議
廿一日に開く

【セネバ十八日發聯通】ラヴァル佛首相は十九日パリに歸り二十日緊急閣議を開くことゝなつた

ボンベイ株式市場
きのふ立會を中止

【ボンベイ十八日發聯合】ボンベイ株式市場は十八日休會と共に異物殺到、市場は大混亂を呈したので十八日後場に至り遂に暫定的に立會を停止した、尙再開期は未定である

校長の移入說に 教育界は大恐慌

五校長は辭表提出、待機中なるも 異動發表は十月末

各島縣校長の異動は一般教員界の注目と期待とを一身に集めて行はれる筈の處であつたが、文部當局は今回の異動を發表するに至らぬが十月末迄には發表する豫定であつたその發表を見ずして行ふ事に決定したと傳へられてゐる。その發表を見ずして行ふ事に決定したと傳へられてゐるので、その候補者は松谷（北一中）吉中北一女出村（北一師）藤谷北一師奥田（新潟）松井（福一女）の諸氏が擧げられその中松井氏を除いては殆ど決定的であるとされてゐるところが昨今來襲中の颱風の爲め各地に多大の被害を與へ殊に新潟縣下は大洪水の爲め交通機關は杜絶し電信電話は全く不通となり新潟縣下出身の文相の手により三候補者が待ち込まれた形勢あり戰線大いに擴大ありて遽に發表する形勢にあり又その發表は十月末迄には發表されない模樣である

甲仙油田第二號井 近く掘鑿に著手

豫定地の地均し終る

【高雄州廳山部甲仙油田の開發は石油國策上大の期待を以て注目されてゐるが、日石甲仙支所では本月中旬第一號井のガス噴出試驗を完了したので愈々第二號井掘鑿に著手すべく準備を急いでゐた所、降雨に阻まれ豫定より遲れたが九月十二日掘鑿豫定地の地均しを終り目下鑽井機の運搬に忙殺されてゐる、一面鑿工の假宿舍に充てゐる油倉庫の移轉も終つたので近く掘鑿に著手する筈である【基隆電話】基隆市壽町一の三九叛武小學校四年生基隆部落井繁雄君の長女佳子さんは十八日午後四時半頃自宅より來現中の鑿井工事場に遊びに行つたまゝ行方不明となつたので、父君は驚いて附近を捜索したが發見出來ず、直ちに基隆署へ捜索願を出したが、同署では署員を出して捜索中である

事變記念に 少女が獻金

正月からの貯金を

【基隆電話】基隆市壽町一の三九叛武小學校四年生基隆部落井繁雄君の長女佳子さんは十八日午後四時半頃自宅より來現中の鑿井工事場に遊びに行つたまゝ行方不明となつたので、父君は驚いて附近を捜索したが發見出來ず、直ちに基隆署へ捜索願を出したが、同署では署員を出して捜索中である

三都澳で演習

支那海軍が

【本社福州特電國聲】海軍部では二十日頃より約一ヶ月間閩省の三都澳に於て我國各方面の二國に對する同情の擧と日、エ兩國交驩

東京驛頭で 日、エ兩國交驩

二千餘名嵐の如き歡呼裡に エ國代表けさ入京

【新竹電話】陸上競技の代表として九日十時八時半新竹驛着、西門教育會に於て歡迎會を開き同驛頭にて解散、午後二時より新竹公會堂に於て歡迎會を開き同夜は午後七時より新竹公會堂に於て歡迎會を開き同夜は午後七時より新竹公會堂に於て歡迎會を開き同夜は午後七

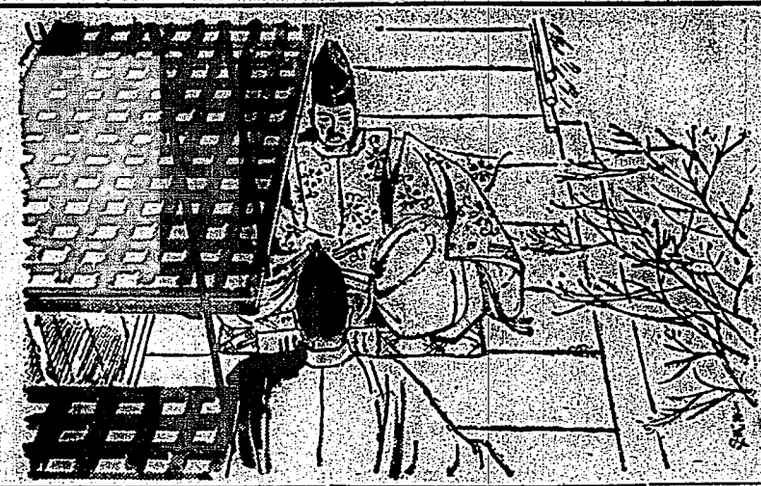
國防受難の活歴史

元寇

（39）

高麗の慌狀（一）

藤井眞澄作
赤村立美畫



「おお、大串五郎が戻つて來たといふ……」

北條時輔は、愁しさうに叫びながら、がばと跳ね起きた。

「直ぐ食はうぞ。早うここへ呼び入れてくれい」

「はいツ」

「侍士がはたくと去つて行く。その間も遲しと、時輔は臥褥から飛ぶやうにおりた。そして圀の上をとじりくと踏みつけで急ぐと屏風の裏が足にからんで、ずるずると引きずられる。それを二人の侍女が追つかけて行く。

「早う箸子を上げいツ」

「はいくく」

二人の侍女が、扇をはし、箸子をあげると、今出たばかりの朝日の光が、さつと流れ込んで來た。

「大殿樣お早うございまするツ」

「ぬかれてをりながら、その聲には活氣があつた。

「侍ちかねてゐたぞツ」

時輔は、扇を押しのけて、圀下へ出なから、侍女に向つてせかくと、

「これ、圀をここへ、ここへ。ここが明るい、明るい……」

「今日は久しぶりの晴天で、それに嬰かでございます」

侍女が答いて持つて來た圀の上に、二人は向ひ合つて坐つた。

「冒尾は何うぢや」

「はい、冒尾はよく寢りましたが大殿樣、あれは鎭吉の感狀ではなうて、西國の感狀でございました」

「早う見せい」

「これでございます」

と五郎は、二通の紙を差出した。一枚は原文のままで、一枚は假名交りでございます。いづれも加賀介太郎の妹が、書いたものにござります」

「それでは、いつそのこと、その妹を同行してくれればよかつたのに——與企々々、我國家古大國に臣事し、正朔を奉ること年あり突星流に明。天下を以て家と爲し逃るを視の遲きが如し、日月照す所、威化化を仰ぐ。今我國と通好せんと欲して、而して使人に詔して云ふ。日本古昔と眞に隣を爲す。興登政理當ること君を有り漢唐に通ず故に特に書を遣して往かしむ。風雲の險を以て隔て爲り阻れ。其音信切に已に至るを知る。朝敵大禹將軍、部將忠顯等を遣して——解章といふのか」

「はい。この證章といふのが、たいまの所に留つて居ります正使の名でございます」

「なるほど、さうぢやな」

時輔は、兩手のこぶしで頭と兩眼をこすりながら、

「あまり朝日の光を紙に受けたので眼がくらくらなつた。ここから後は其方讀んでくれい」

「はツ」

五郎は、句數無點假名、何人も投出し、署名は太郎條

「なるほど、さうぢやな」

時輔は、兩手のこぶしで頭と兩眼をこすりながら、

「あまり朝日の光を紙に受けたので眼がくらくらなつた。ここから後は其方讀んでくれい」

「はツ」

五郎は、句數無點假名、何人も投出し、署名は太郎條

「それでは、いつそのこと、その妹を同行してくれればよかつたのに——與企々々、我國家古大國に

名家敗退將棋

（山北氏二回勝二回目）

左香落　六段△山北孫三郎
四段▲市川一郎

△市川氏（持駒）
△山北氏（持駒）
（圖は二三手進の局面）

△二四步▲七六步△四四步▲二六步△三五步▲二五步△三三角▲一六步△三二銀▲二五步△四二銀▲四八銀△三四銀△山北六段曰く　四四步は五四步と突いて見たかつたが、三角成同銀八八銀と角を手に持たれると市川君は特に手數のいけないぞう

▲市川四段曰く　一步は二五步まで突越して置かないと位の釣合が保れない、香落ではこの香が捌かないといけないものです△山北六段曰く　三二銀は飛が廻る手もあつたが、これで定跡形を避けないと位が惡くなる

▲市川四段曰く　四八銀で飛道の駒組となりました敵が力強いので心配してゐたが此形となれば香の價は殘つてゐる

△山北六段曰く　二四銀は飛の形をなるべく定めない意味でいづれ此銀は位を取る必要がありませう

◇大會八段講評　山北君の四四步と角道を止めたは當然で五四步及び三五步と位を張る手の如きは私共若い時代の指方で現在の研究では三角成と交換られその角の引込みを狙はれると上手に不利が加はる　市川君の一五步を强つたは當然である。その步數を攝ると一筋の位を取つてこそ香の價が保ち得られると言はれた氣持には大賛成で香の重くなるのは歩數に損である

臺博と跳足

本吉生

◇此般的古來より文化の遲んで居るべき者の印度や支那を始め、此の滿洲にいまだ跣足の風習が相當幅を利かして居ると言ふ、眞實的に歐米人をして「野蠻の城を脫しない人種も」と感ぜされて敎七方のない滿實である。

右の風習が自然的特殊生活を貫ぶ東洋人の傳統的風習だと放言して終へば、亦何をか言はんやである。

◇が最近の印度における自然生活への復歸運動を行ひつつある所のタゴール氏、ガンヂー流の所謂る自然主義的理想と一般上の問題は此の場合、問題外の問題

▲本圖は當の自由論壇市場は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可、住所氏名は明記

の範疇として看做ず措き、此處では單に比較の通念に基く風紀衛生上の見地より して、斯る跣足の風習が一般都會上惡風習と看做し、現代の文化生活に相容れられないことは、強ち明白な事實として敢へて今更說明する必要はあるまい。それ程跣足の風習には文明社會の十大恥辱として排擊するの必亦止むを得ないことであらう

◇滿洲の場合を考へて見るに、今や政權以來四十年を經み、相當文化の度合も進み、泰を補民統治の止揚を目指し、民族融和のために本秋より自由制度の施行を見んとする今日、猶ほ古來の陋習的風習が依然として存在し、而も都會の田舍たらいざ知らず、今もつて國民政治の中心たる奉北市のアスファルトの上をエナメルビの土民に、跣足のまま闊行闊步しつつある有樣に到つては、國家を標たらしめ緊要を貶ぶものと言はざるを得ない。

◇近年各國に於ける衛生關係が、農民の保健衛生上の立場より 種痘施行の勵除が行はれたかの樣に承知して居るが、海人草駆用の如きは技術家間の關係に他ならず、夫の十二指腸蟲、鉤蟲等の如きは大部分が足の皮膚を通して體內に侵入すると說かれて居る以上、右の驅蟲習を實行するに非ざれば根本的の驅除は望めないであらう。猶ほ跣足、裏物を目標に差へ市內における傳染防止の取締りが都市單の保存と市民衛生上の立場より實現せしに對し、奉北市の如き近代都市に跣足の施行を放任するが如きは國民衛生上甚だ矛盾せる結果を生じはしないか。

◇殊に來るべき豫備には內外の觀光團の來來を差へ、近代都市には容認に反することさへ出來ない跣足の施行が外來觀客の心證を害し、更に齊爾に就ての印象を極度に惡化せしめ、外客誘致の目的に反する都となるであらう此の點前を始め一般市民の猛省を促し、速に跣風を撲滅實行せられたいものである。

臺日案內

書籍　新刊和漢書販賣　特價部數新本半價　臺北市本町二丁目　文化堂書店　電話四五〇六番

醫院　臺北大和町貳丁目　小林醫院（入院）　電話四五〇番　外科　皮膚科　泌尿器科　X光線科　內科　兒科

料理屋　生そばまる金　料理四圓新世界館　電話四五〇〇番　臺北榮町樋田商會樓　大五六

內地土產　麻豆文旦　臺北榮町樋田商會樓　大五六

寫眞　メーカーフヰルム　現像焼付引伸　臺北京町　電話四五〇〇番

時計眼鏡　メガネ專門は和田　臺北本町三丁目　電話四三四二番

北斗蓄音器店　目下移轉中　臺北本町三丁目　電話四三四二番

世帶道具　無煙風呂金　臺北本町一丁目　電話四七六番

メガネ　各種　日光堂　臺北榮町二ノ二〇　電話九五七番

極東ムシカマド　大和町二ノ八　電話代用所

染物洗張　適用染物大勉強　臺北新起町電話貳四七番　榮町四丁目配達

飲料水　胃腸にエリー　臺北新起町電話代用所　電話六三三番

雜件　文化卓子椅子　組立式の裝飾品　臺北榮町一丁目配達

特許弁理士　岸吉鑑　事務所　商標　電話參ノ拾壹番　臺北八七

コークス　前村商會　臺北末廣町五　電話四二六八番

アパート　學生新婚向家具備完全　洋室電話付八圓古亭町市バス高校裏　電話參九弐六番

電ワと商品券　債券（うりかひ）　本町二電三六二六番

臺北養兎奬勵會　臺北市末廣町一ノ二〇　電話

コークス　並にカラ販賣　竹林堂商店　電話三〇八四

チーク　優良材　近日入荷　ラワン　天龍木材臺北支店　電六六三

書籍　別五圓　見本冊錢　京都上京小板倉町　自然社

キユーピー　マヨネーズ

廣告は宣傳の近道なり

不意の御來客に
毎日の御食膳に

驅虫は健康の秘訣　回虫駆除　マクニン　ゼリー　服用法　食後食十　服用量　三〇瓦　五〇瓦　一〇〇瓦　一五瓦　一五瓦　一〇瓦　一〇瓦　一〇

臺北市記念滿洲事變實施全市防護演習

參加者鄉軍青訓少青團

十八日滿洲事變四周年記念日。臺北市行事之防護演習。參加人員。爲在鄉軍人。及各青訓。少年團。青年團等。凡一千二百三十名。分城內。城西。萬華。城南。城北。大稻埕。大成七區域。編成防護團本部。置于市役所內。各區編成工作隊。救護隊。警報班。設置所管理班。交通指導班。補助消防隊。補助消防隊。擔架隊。假想敵機來襲。一齊開始。而防護團本部。有團長松岡市尹。福田守備隊司令官。桑名聯隊長等。集于市尹公宮。市役所員。總出動。于警報發令。一面街頭防護班。七時頃。各就部署。定刻鳴響報知機。黑暗空中。有探照燈之照射。如同白晝。至八時二十分。臺日赴前及龍山等發火。太平町菊元店前。千歲町市場前。榮町新高堂前三處。製作敵機投下煙彈。水道管爆破。太平町。新世界前。東門町。軍司令官々邸。水巢町各派出所。製作投下毒瓦斯等。一時全市。受大災害。於是各防護團。大活動作業。同八時半。松岡團長報知。警報解除。一面街頭防護班。七時頃。各就部署。定刻鳴響報知機。黑暗空中。有探照燈之照射。如同白晝。至八時二十分。臺日赴前及龍山等發火。太平町菊元店前。千歲町市場前。榮町新高堂前三處。製作敵機投下煙彈。水道管爆破。太平町。新世界前。東門町。軍司令官々邸。水巢町各派出所。製作投下毒瓦斯等。一時全市。受大災害。於是各防護團。大活動作業。同八時半。松岡團長報知。警報解除。福田司令官。桑名聯隊長。觀察各區演習情況。十時再鳴警報。中止演習。而由軍部在各處。置山砲。步兵砲。機關銃。一齊放射。防護團員起立。默禱一分間。然後解除警戒陣。一同散去。

執旗行列

晚管制燈火

馬公街記念行事。午後三時。有小公學校兒童。蛸蜷如長蛇。執旗巡回街內。同六時馬公防護團員。集于公園。由福元防護團本部長。訓示一同。次三浦馬公街防護團長。就九時半起。實施之街全體（含軍部）燈火管制訓練。注意一點。然後解除。自九時半。至十一時。開始燈火管制。一面上演中時指揮之郡軍團。于同時刻。舉狂烈警備演習。又馬公會加護演習。有佐竹要塞司令官。中村經長。發揮熱辯。陸來達數百名。至九時盛況警散會。

分南北兩軍攻防演習

花蓮港街行事。由鄉軍分會主催。實施攻防演習。參加團體。有花蓮港。吉野。豐田。壽各鄉軍。青訓生等。分南北兩軍。午後二時起。開始烈遊過戰終集于花岡山。由小川分會長講評。次于陸兩中。舉行兵式及分列式。又午

臺博遊覽飛行

自太刀洗輸旅客機

福岡十八日本社特電。內務省航空局。及臺灣博覽會。共催之臺灣飛行所使用六人乘旅客機。於內臺試驗飛行之先。十月二日午前八時。自太刀洗空輸會社支所。空輸於臺北支所。操縱者爲加賀一等飛行士。鈴木機關士。同機貯油可耐五時間。故途中。將在那覇給油而直飛也。

島內航空

日本空輸經營

遞信部補助之

島內定期飛行。國防義會。航空。正立計畫。西部線臺北。高雄間。東部線臺北花蓮港間開設所。需像算要求於十一年度。乃如既報。右乃屬營業。以國防

駐華財務官復活論

大藏省內提唱漸有力

當局之意來年度實現

東京十九日電。最近大藏省內部。唱復非上藏相時代廢止之駐華財務官之聲。頗見有力。此說經費既少且駐時局。亦切必要。大藏省之意向。欲自明年度實現。而駐華財務官之廢止。首以行政整理。然自滿洲事變發生。日華經濟關係變化。滿洲國建設等日華關係。根本革新。且最近滿洲國治安發展。華北經濟開發。中華幣制問題發生。兩國關係。愈爲緊密。總之對華問題。銀問題。財政問題。均待解決。必設必任官。使之調查連絡。此或實現。且含滿洲國四係。日。華統制經濟調查。實獻多大云。

意潛水艦十二隻

下蘇士運河

蘇士十八日電。意大利潛左。

大連銀票

突破百四十圓

大連十八日發本社特電。倫敦銀塊續落。大連銀票落至百三十九圓四十錢。食利續出。又至八圓九十五錢。後歐阿戰雲急迫。上海票金低落。買氣萎縮。當限自高值落三十丁。中限亦勢。先限二十丁。株式場。生絲高貨。然行情有軟化之勢也。

天候恢復

市價軟化

十八日期。米新高値後。急行食利。盤勢停頓。天候及現金二十六圓。更有再落之勢。恰舍。被北邊去。本人當道。第三日文教。中研。警務局。第一日就交通。殖產。兩局拉答林所關係。又各局對受財務局削除之。要求復活。極見猛烈。而財務局。有如岡田局長之先言。對各局之要求。于財源所許。爲寬大容認。因而雖有如何要求復活。

府豫算會議開會

復活要求頗猛烈

二日間審議各局所管

來年度督府豫算案。爲地方費歲入歲出。自前月間。由同庄各方面委員。全部出爲活動。勸募助成會員組織方面委員助成會。月十八日。午後二時半。在一林庄會議室。東發會式云。

屏東書院祭聖及擊鉢吟會

既報屏東志院。秋季祭聖。一齊。午前十時半集行。到五。果于去十八日。午前十時半集行。到五。執事人員。豎來賓二齊著席。以郭正西。吳屏東兩氏。爲主陪祭。鄭清榮氏爲通贊。謝火爐氏爲引。林欽生。徐古烟氏迎神。陳家欽述地肥舍。爲準備上。駒。蔡輿家兩氏。毛血。黃森林氏讀祝。嚴爾致祭。來賓一同敬禮畢。後退場。禮開當院拜轉新案。然後退場。禮開當院拜轉新案。

臺博華人觀光團

上陸手續極其簡便

督府通知對岸各領事

臺灣博覽會當局。對全國各地。有如所報。他如對外。殊如對岸之厦門。汕頭香港。及福州上海。其他各地。中國觀光客。務圖力使。有本年新高値。大引食利低。落。四十圓五十五錢。極栽培。更加有望。故傾注全力。克策佳績。爲是計畫敷設南投鄉親祭。開支線。高地之處避難。據稱爲新通指導班。補助消防隊。擔架隊等。至晚八時。假想敵機來襲。一齊開始。而防護團本部。有團長松岡市尹。福田守備隊司令官。桑名聯隊長等。集于市尹公宮。市役所員。總出動。于警報發令。一面街頭防護班。七時頃。各就部署。定刻鳴響報知機。黑暗空中。有探照燈之照射。如同白晝。至八時二十分。臺日赴前及龍山等發火。太平町菊元店前。千歲町市場前。榮町新高堂前三處。製作敵機投下煙彈。水道管爆破。太平町。新世界前。東門町。軍司令官々邸。水巢町各派出所。製作投下毒瓦斯等。一時全市。受大災害。於是各防護團。大活動作業。同八時半。松岡團長報知。警報解除。福田司令官。桑名聯隊長。觀察各區演習情況。十時再鳴警報。中止演習。而由軍部在各處。置山砲。步兵砲。機關銃。一齊放射。防護團員起立。默禱一分間。然後解除警戒陣。一同散去。

執旗行列

晚管制燈火

馬公街記念行事。午後三時。有小公學校兒童。蛸蜷如長蛇。執旗巡回街內。同六時馬公防護團員。集于公園。由福元防護團本部長。訓示一同。次三浦馬公街防護團長。就九時半起。實施之街全體（含軍部）燈火管制訓練。注意一點。然後解除。自九時半。至十一時。開始燈火管制。一面上演中時指揮之郡軍團。于同時刻。舉狂烈警備演習。又馬公會加護演習。有佐竹要塞司令官。中村經長。發揮熱辯。陸來達數百名。至九時盛況警散會。

分南北兩軍攻防演習

花蓮港街行事。由鄉軍分會主催。實施攻防演習。參加團體。有花蓮港。吉野。豐田。壽各鄉軍。青訓生等。分南北兩軍。午後二時起。開始烈遊過戰終集于花岡山。由小川分會長講評。次于陸兩中。舉行兵式及分列式。又午

臺北市記念滿洲事變實施全市防護演習

參加者鄉軍青訓少青團

十八日滿洲事變四周年記念日。臺北市行事之防護演習。參加人員。爲在鄉軍人。及各青訓。少年團。青年團等。凡一千二百三十名。分城內。城西。萬華。城南。城北。大稻埕。大成七區域。編成防護團本部。置于市役所內。各區編成工作隊。救護隊。警報班。設置所管理班。交通指導班。補助消防隊。擔架隊等。至晚八時。假想敵機來襲。一齊開始。而防護團本部。有團長松岡市尹。福田守備隊司令官。桑名聯隊長等。集于市尹公宮。市役所員。總出動。于警報發令。一面街頭防護班。七時頃。各就部署。定刻鳴響報知機。黑暗空中。有探照燈之照射。如同白晝。至八時二十分。臺日赴前及龍山等發火。太平町菊元店前。千歲町市場前。榮町新高堂前三處。製作敵機投下煙彈。水道管爆破。太平町。新世界前。東門町。軍司令官々邸。水巢町各派出所。製作投下毒瓦斯等。一時全市。受大災害。於是各防護團。大活動作業。同八時半。松岡團長報知。警報解除。福田司令官。桑名聯隊長。觀察各區演習情況。十時再鳴警報。中止演習。而由軍部在各處。置山砲。步兵砲。機關銃。一齊放射。防護團員起立。默禱一分間。然後解除警戒陣。一同散去。

執旗行列

晚管制燈火

馬公街記念行事。午後三時。有小公學校兒童。蛸蜷如長蛇。執旗巡回街內。同六時馬公防護團員。集于公園。由福元防護團本部長。訓示一同。次三浦馬公街防護團長。就九時半起。實施之街全體（含軍部）燈火管制訓練。注意一點。然後解除。自九時半。至十一時。開始燈火管制。一面上演中時指揮之郡軍團。于同時刻。舉狂烈警備演習。又馬公會加護演習。有佐竹要塞司令官。中村經長。發揮熱辯。陸來達數百名。至九時盛況警散會。

分南北兩軍攻防演習

花蓮港街行事。由鄉軍分會主催。實施攻防演習。參加團體。有花蓮港。吉野。豐田。壽各鄉軍。青訓生等。分南北兩軍。午後二時起。開始烈遊過戰終集于花岡山。由小川分會長講評。次于陸兩中。舉行兵式及分列式。又午

臺北市記念滿洲事變

實施全市防護演習

參加者鄉軍青訓少青團

十八日滿洲事變四周年記念日。臺北市行事之防護演習。參加人員。爲在鄉軍人。及各青訓。少年團。青年團等。凡一千二百三十名。分城內。城西。萬華。城南。城北。大稻埕。大成七區域。編成防護團本部。置于市役所內。各區編成工作隊。救護隊。警報班。設置所管理班。交通指導班。補助消防隊。擔架隊等。至晚八時。假想敵機來襲。一齊開始。而防護團本部。有團長松岡市尹。福田守備隊司令官。桑名聯隊長等。集于市尹公宮。市役所員。總出動。于警報發令。一面街頭防護班。七時頃。各就部署。定刻鳴響報知機。黑暗空中。有探照燈之照射。如同白晝。至八時二十分。臺日赴前及龍山等發火。太平町菊元店前。千歲町市場前。榮町新高堂前三處。製作敵機投下煙彈。水道管爆破。太平町。新世界前。東門町。軍司令官々邸。水巢町各派出所。製作投下毒瓦斯等。一時全市。受大災害。於是各防護團。大活動作業。同八時半。松岡團長報知。警報解除。福田司令官。桑名聯隊長。觀察各區演習情況。十時再鳴警報。中止演習。而由軍部在各處。置山砲。步兵砲。機關銃。一齊放射。防護團員起立。默禱一分間。然後解除警戒陣。一同散去。

執旗行列

晚管制燈火

馬公街記念行事。午後三時。有小公學校兒童。蛸蜷如長蛇。執旗巡回街內。同六時馬公防護團員。集于公園。由福元防護團本部長。訓示一同。次三浦馬公街防護團長。就九時半起。實施之街全體（含軍部）燈火管制訓練。注意一點。然後解除。自九時半。至十一時。開始燈火管制。一面上演中時指揮之郡軍團。于同時刻。舉狂烈警備演習。又馬公會加護演習。有佐竹要塞司令官。中村經長。發揮熱辯。陸來達數百名。至九時盛況警散會。

分南北兩軍攻防演習

花蓮港街行事。由鄉軍分會主催。實施攻防演習。參加團體。有花蓮港。吉野。豐田。壽各鄉軍。青訓生等。分南北兩軍。午後二時起。開始烈遊過戰終集于花岡山。由小川分會長講評。次于陸兩中。舉行兵式及分列式。又午

諸株爆發

商品亦暴騰

高雄州東港郡林邊庄。訂來二十一日午前八時半。在林邊庄聯合保甲事務所。召集同庄協議會員。問問題。英國對支態度。二十四萬圓。明德主張不放自是日來。列車不通。其他據點林所羅東出張所。當局者所談。云此次土場。及大平山方面被害僅少。若天氣回復。近日中。檜材可運出于羅東云。

東港記念講演

九月十八日。爲滿洲事變第四週年記念日。市帝國在鄉軍人會。東港分會主催。于是日午前十時起。在東港公會堂。招聘航空古谷大尉。開講于滿洲事變之講演會。聽人以萬百名。極呈盛況。

花蓮理蕃係

開改善講習會

花蓮港廳理蕃係。爲打破齊大上放。新東突破五月照。前東京株一日高値。亦騰。至年初以來新高値。商品界亦次第。盛。大口食利。容易消化。後場大起。新東百五十七圓二十錢。大新九十九圓十錢。其他諸株亦二生年十四。下街人邱振玉。財務各局所管豫算。其時中川總督。平塚長官。岡田財務局長。中島主計課長。南出事務官。中尾事務官。許該當局課長出席而對前所內示之財務局案。審議。由各局右逐次復活要求。第一日第二日。第三日文教。中研。警務局。又各局對受財務局削除之要求。復活。極見猛烈。而財務局。有如岡田局長之先言。對各局之要求。于財源所許。爲寬大容認。因而雖有如何要求復活。

屏東書院祭聖及擊鉢吟會

既報屏東志院。秋季祭聖。一齊。午前十時半集行。到五。果于去十八日。午前十時半集行。到五。執事人員。豎來賓二齊著席。以郭正西。吳屏東兩氏。爲主陪祭。鄭清榮氏爲通贊。謝火爐氏爲引。林欽生。徐古烟氏迎神。陳家欽述地肥舍。爲準備上。駒。蔡輿家兩氏。毛血。黃森林氏讀祝。嚴爾致祭。來賓一同敬禮畢。後退場。禮開當院拜轉新案。然後退場。禮開當院拜轉新案。

臺博華人觀光團

上陸手續極其簡便

督府通知對岸各領事

臺灣博覽會當局。對全國各地。有如所報。他如對外。殊如對岸之厦門。汕頭香港。及福州上海。其他各地。中國觀光客。務圖力使。有本年新高値。大引食利低。落。四十圓五十五錢。極栽培。更加有望。故傾注全力。克策佳績。爲是計畫敷設南投鄉親祭。開支線。高地之處避難。據稱爲新通指導班。補助消防隊。擔架隊等。至晚八時。假想敵機來襲。一齊開始。而防護團本部。有團長松岡市尹。福田守備隊司令官。桑名聯隊長等。集于市尹公宮。市役所員。總出動。于警報發令。一面街頭防護班。七時頃。各就部署。定刻鳴響報知機。黑暗空中。有探照燈之照射。如同白晝。至八時二十分。臺日赴前及龍山等發火。太平町菊元店前。千歲町市場前。榮町新高堂前三處。製作敵機投下煙彈。水道管爆破。太平町。新世界前。東門町。軍司令官々邸。水巢町各派出所。製作投下毒瓦斯等。一時全市。受大災害。於是各防護團。大活動作業。同八時半。松岡團長報知。警報解除。福田司令官。桑名聯隊長。觀察各區演習情況。十時再鳴警報。中止演習。而由軍部在各處。置山砲。步兵砲。機關銃。一齊放射。防護團員起立。默禱一分間。然後解除警戒陣。一同散去。

執旗行列

晚管制燈火

馬公街記念行事。午後三時。有小公學校兒童。蛸蜷如長蛇。執旗巡回街內。同六時馬公防護團員。集于公園。由福元防護團本部長。訓示一同。次三浦馬公街防護團長。就九時半起。實施之街全體（含軍部）燈火管制訓練。注意一點。然後解除。自九時半。至十一時。開始燈火管制。一面上演中時指揮之郡軍團。于同時刻。舉狂烈警備演習。又馬公會加護演習。有佐竹要塞司令官。中村經長。發揮熱辯。陸來達數百名。至九時盛況警散會。

分南北兩軍攻防演習

花蓮港街行事。由鄉軍分會主催。實施攻防演習。參加團體。有花蓮港。吉野。豐田。壽各鄉軍。青訓生等。分南北兩軍。午後二時起。開始烈遊過戰終集于花岡山。由小川分會長講評。次于陸兩中。舉行兵式及分列式。又午

臺北市記念滿洲事變

實施全市防護演習

參加者鄉軍青訓少青團

十八日滿洲事變四周年記念日。臺北市行事之防護演習。參加人員。爲在鄉軍人。及各青訓。少年團。青年團等。凡一千二百三十名。分城內。城西。萬華。城南。城北。大稻埕。大成七區域。編成防護團本部。置于市役所內。各區編成工作隊。救護隊。警報班。設置所管理班。交

臺灣日日新報
本日夕刊共二十頁
若槻野間人行政會議編
即榮市北條所感
此報新日日報選
錦十一八行一圓通信一版
錦十二四一行一制刊行告
錦十五四一込圓郵便引取

未解決の事件

十月特別号

美人の死

謎を繞る男女の愛慾問題

第一冊　婦人公論の特別増大号

第二冊　志ちゃんの基督信者時代

第三冊　基督信者の愛慾問題

第四冊　一目でわかる四幅対式附録　基督信者の集合

ルプンテ・リーヤン記問話

新しく登場すべき農産物
地方的消費から國際市場へ

一

農業經營を主として農民に經濟的の大福音をもたらさんがためには唯漠然と耕作面積を擴げ、又は單に農産物の生産を增すことは不可能である、之がためには先づ本質的に市場價値に富める商品を選ぶべく、又本質的には新なる價値なきもこれを加工することによつて新なる商品價値を付與すること、之に勞めねばならぬ、斯して之等の商品は或は生產地方の狹なる地方的消費物たるに止まらず國内商品として遠出し、更には外國市場にまで發展することが出來るであらう、勿論これ等の點に於ける既成農業も右の如き主眼に該當せるものゝみが初めて今日の大を招待たのである。

二

米麥の二大作物にしても、先づ砂糖は國産奬勵より寧ろ高關稅と國家の有形無形の保護とによつて外國品の侵入を防ぎつゝ新しく國内品としての地位を擁護し、今や外國市場にも進出しつゝあるのである、而もその初めに於ては單なる原始的生產物で從來の内部の地方的消費物たるに過ぎなかつたのではないか、その他蠶絲、茶、製菓などすべて此の形態によつて今日の發展を致したものである、唯機械と勞働に與つたといふ如きやさしい道程は經て來て居らぬ、今や經濟界に於ては農業的山地開發や勞働者米價調節を强調してゐる折柄將來如何なる農産物が農産の農業界に登場し得るであらうかを考へて見たい、之も要するに其生產物の市場價値の相互關係を見極め、之に合致する穩な生產の方法を攻究し經營組織として是が實施へてその目標に突進してこそ初めて經濟界に大活躍たる彼我の發展を期することは遠に效果的で、之が實現は恐らく數年なしといひ得るであらう、農業に於ける福作は未だ試驗時代を出でないが、既に彼我棉の優良品種たる豪東ヤル或は高價繰越支所のグイザ等有望なる品種發見され、その適地としては臺灣、臺東の山手方面の蕃地始め廣大なる開墾あり、更には本地の荒水よき地方、風雨强からぬ區域なども發培は可能である。

四

次に目星しいものには園藝がある、人口はいふであらう、華額大の消費に於て世界の大生產國を相手に棉や蜘蛛の生產販賣を開始してみたところで到底ふさきは大抵の相手には勝算覺束く、安價な勞働は蔬物

政府事業の全部を
外人顧問が管掌に
工國を國際管理とし
和協試案の内容

伊工紛爭

（ゼネバ十九日發電通）理事會五國委員會が伊工紛爭和協折衷の基礎として伊工兩國代表に十八日手交せる和協案の要綱（以支より掲載せるもの）左の如し

一、歐洲人の參政權に關しては現狀を維持すること

二、歐洲人の居住する地域には特殊の警察隊を駐在せしむること

三、歐洲人が數を占むる農業地の安全を保障するため特務隊を設ぐ

第二項　公務組織の改變

一、外人專門家の援助の下に警察及び憲兵制度を新設し法規の實施、奴隸制度の廢止及び許可なき武器の携行取締りを實行すること

二、歐洲人の參政權に關しては現狀を維持すること

三、歐洲人が數を占むる農業地の安全を保障するため特務隊を設ぐ

第二項　公務組織の改變

一、外人專門家の援助の下に警察及び憲兵制度を新設し法規の實施、奴隸制度の廢止及び許可なき武器の携行取締りを實行すること

二、歐洲人の參政權に關しては現狀を維持すること

三、歐洲人が數を占むる農業地の安全を保障するため特務隊を設ぐ

四、國際地方には從來の越境、旅券、密輸出入等を防止するため特殊の警察を設ぐ

五、如上諸機の警察勢力は中央の一般行政機關の下に統制せらるべきものとす

六、司法制度を改革し土人及びそれ以外の住民に對し適正なる裁判制度を設ぐ

七、保健、教育諸機關を普及整備すること

第二項　財政改革及び一般經濟生活の改善

一、國際委員出席の豫算制度を確立し現政府以外の各種の新稅を設けざること

二、豫算政策實行の資源は專賣制度及び外債等に求め租稅收入を增加せざること

三、關稅收入は國際の通信機關の經費に充つること

四、外人の經濟開發問題、土地所有、鑛山經營、工業許可等を可能ならしむる法規を設ぐ

五、外國貿易は互惠及び機會均等を基礎方針として發展を圖ること

第三項　國際援助の擴充

一、前項の如く改革せらるべきエチオピア國政府に對しては新たに任命せらるべき外人專門家が協力し政府と相呼應して施政すべきものとす

二、之等專門家團は一つの中央組織を構成し百萬圓國一名を被雇するか若しくは各專門部門より夫々一名宛の外人專門家を出し合つて構成さるべき指導委員會の下に立つべきものとす

三、國際團體部は國際代表者たる上記一名を決定し置きてこれが指揮を受くるか又は自ら委員會を作り指揮者を選出すべし

四、國際代表者及び國際首席顧問は國際聯盟理事會に依り任命せらるべきものとす。

本案はエチオピア國の同意を得て提議さるる場合には同國と列國との間に調定書を作成して正式に決定すべきものとす

第三項　國際援助の擴充

一、前項の如く改革せらるべきエチオピア國政府に對しては新たに任命せらるべき外人專門家が協力し政府と相呼應して施政すべきものとす

二、之等專門家團は一つの中央組織を構成し百萬圓國一名を被雇するか若しくは各專門部門より夫々一名宛の外人專門家を出し合つて構成さるべき指導委員會の下に立つべきものとす

三、國際團體部は國際代表者たる上記一名を決定し置きてこれが指揮を受くるか又は自ら委員會を作り指揮者を選出すべし

四、國際代表者及び國際首席顧問は國際聯盟理事會に依り任命せらるべきものとす。

但エチオピア皇帝はこれに對する同意權及び拒否權を付與せらるる

五、委員以外の國民は皇帝自ら任命するか又は聯盟理事會の推薦に依り任命せられ跡くとも理事會の同意を得ることを要す

六、上記機關は可及的簡素に援助事業の情況を聯盟へ報告すべく

七、エチオピア皇帝は必ず詳細なる報告を提出することを要す

八、本規定に基く國際援助機關の存續期間を五ケ年と定む、但右は決して本事業が五ケ年を以て完成すべきことを意味するものにあらず、期に現在において五ケ年以上の長期に亙り適用さるべき援助計畫を立案することが實用的ならざるを考慮せるに外ならず從つて前期後は更に妥當なる修正を施して援助事業を續行すべきものとす

附屬議定書草案
第二號

英佛兩國政府はエチオピアにおける經濟發展に就イタリーの特殊權益を自ら承認を與へる用意あり且つ伊工兩國間に新經濟協定が締結せらるる場合好意をもつてこれを援助する用意あるものである、但英佛兩國民の既得權益及び英佛兩國が既に留保せる未開發請權益の保全に關して正當充分なる考慮を伊よりなることを要す

イタリーの
拒否は必定
併し聯盟脱退とは別問題

【ローマ十八日發聯合】イタリー政府はアロイジ男のローマ歸任を俟つて二十一日參國務會議を召集するが、種開するに政府は右國務會議の結果については一切公表を差控へる慣例となつてゐる、從つてイタリーが聯盟に留まるか否か、又は聯盟脱退等の重大問題に關しては何等發表さるものと斷られる、もしイタリーは何時なる程度を以て聯盟に復歸するかに關しても

製糖工場めぐり（三）

更に千二百噸工場を
增設の鹽水港製糖
看天田蔗作には見事成功
甲當平均十八萬斤の實績を擧ぐ（上）

一堕二十一圓ところで低保合を續けてゐた鹽水港製糖株が近頃メキリ昂騰して二十七圓と五十圓となり昨今現物の四十圓が何やら地相場となつた觀があるが此の鹽糖株の騰貴は株界の大勢が好轉したのも一因であらうが又鹽島の經營方針から一割以上增配そしたかつた過去、明治の昔が一方は創立二十五周年、明治の方は二十周年を記念する意味下に

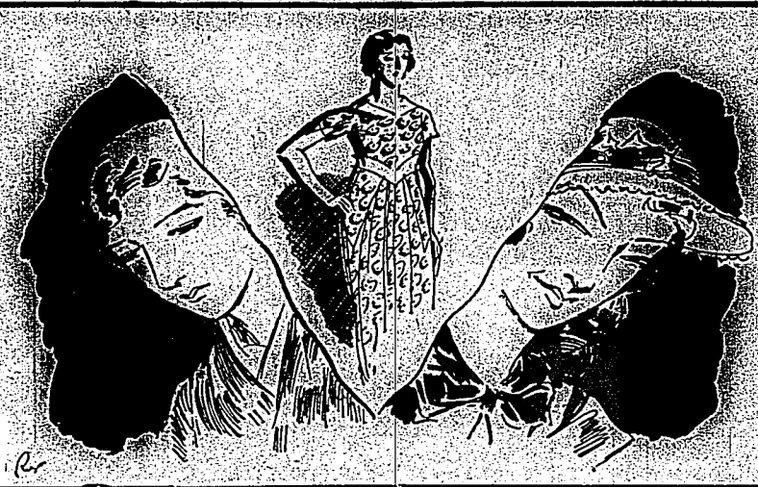
【クリーヴランド十六日發本社特電】アイアー、日報は財界統計消息によればアメリカ經濟界が最近可成り顧著な恢復を示しつつあるけれども、尙次の二條件が具

【東京十九日發本社特電】松方日ソ石油は最近石油業法に基く原油關稅引下の餘り相當金額の行惱りと感じてゐた折、ソ國邦との契約よりも基礎確實な株式會社を設立すべき約束となつてゐたが、最近元蔵相大倉田高朗大藏大臣氏等の斡旋により經濟界松方幸次郎氏と樺太日石社長との間に種々折衝を重ねた結果、愈々其の具體案として之を株式會社に改組し、松方及び日石、小倉、渡邊（以上鹽立）愛國（且下文述中）の國產石油四社株主として一切權利義務を讓渡して、日ソ石油株式會社（資本金百七十萬圓全額拂込濟）を新立する事に交渉が纏つた。其の結果には昨日閣議に於て設立認可申請書を提出し、十九日午後二時から同會社に於て發起人會を開き會社定款を決定し、引續き創立總會を開き會社定款を決定し、引續き創立總會を開き會社定款を決定し、引續き創立總

都會化粧（上篇）

(75)

岸田國士 作
田中良 畫



仕事・道樂・慈善(五)

玉川さえ子の眉がひくつと動いたが、それも笠井の笑ひ聲の中に消されて、あとはまた靜かにお面のやうな表情である。

「封建らしの悪い奴だなあ。いや、僕はね、僕どしちや、かういふお方のお仕は嫌つ平なんだ。誰も女房とは見てくれすね。さうかと云つて、素人間でもしてみろとつかう硬い奴が飛び出して來て、首をしめられるからね。あゝ厭だ厭だ。」

何處か抓られたのであらう。笠井は、大袈に顫をしかめた。

年は二十から二十三くらゐまでであらうか。この當代の人氣女優がまもなに拘はつてみせる顏附はおよそ五代の才氣からは遠いものである。彼女の美が如何に有象無化粧料の廣告に利用されようと、これではトオキイの文化が泣くであらう——醫は、そんなことを考へながら、ぶつ〳〵獨言をふかじてゐた。

「今、どういふものを撮つておいでですか？」

それでも、彼は、一度くらゐの口を利かなければわるいだらうと思つた。すると、また、新時代の少女がやるやうに、ちらと笠井の方をみて、返事を要せたい樣子である。

「なるほど、これも笠井の受持だね。素、宣傳に顏を出すわけだからね。」

醫は、無遠慮に皮肉つた。が、さういふことを云はせるものが、彼女のうちにあることはたしかで彼は、醫廢相手を手傳ひにする氣はなかつた。それどころか、彼へば、彼の膝子とらべてもこつちの方がべつと大人である。が、少しも怖くないのである。遲ましてみればるほど淋しな、不都合なものが感じられる。所謂「典型的な新時代の女に、よく見かける一種の型であり、これがまたある型の日本人の好みに適つてゐるのであらうかと、彼は、常に自分と彼の間い所在にきめてしまつた。

彼等は、そのうちに、食堂へ起つて行つた。少し待つ通しくなつて來た。副島加奈子の姿現とした姿が、早く眼の前に現はれて、と言葉の利いた「小兒」を浴びせかけてくれればいいと願つた。彼は、醫廢、加奈子の、ある場合に見せるあのやゝ高慢な、そのくせ憎めある「姉さん振り」がたらなく好きであつた。「いけすんね」とか、「つうつとしてらしつたら」とか、「それ、それ、またいつもの癖」とかいふ物の云ひ方は、彼女獨特のものである。今日は恐らく、最初からういふ調子は望まれないにきまつてゐるが、照子のことは、なんとでも云ひぬけられるし、若しそのことで向ふからんで來れば、こつちは、加奈子自身にその責任を負はせるだけの用意があつた。

——あなたはなんです？　僕にどれだけの希望を與へました？　あなたは、僕の手が動き出す前に御自分の手を慌てて引つ込めるぢやありませんか。

さう云つたら、彼女は、なんと答へるであらう？

——僕は決して、強い男ちやない。弱ろ、弱いところが、弱いうちでも強い男だ。それは危險と云つてもいいくらゐです。しかし、一體、それが僕の罪だと云へますか？

これくらゐの論理は通用するだらう……

などと、彼は、時計と睨り引きで、あらゆる戰略をめぐらすのであつた。

十二時はとうくに過つて、もう三十分、食卓を濟まして出て行く連中がぼつ〳〵あつた。

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ・東北

【七・一〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【八・三〇】婦人講座（東京）婦人衛生（一）

【九・〇〇】家庭料理（東京）編み物の要（六）婦人と洋服

【一〇・一〇】家庭料理（東京）女子高等學校（原田久代校）八白味噌八二醫肉ともやしの湯卷わかめの三杯酢

【一一・〇〇】日用品小賣價（各局）臨業報告（各局）午後のプログラム紹介（各局）

午後の部

【一二・五九】正午の時報（東北）通信（東京）

【〇・一〇】故郷局編輯ニュース（東京）

【〇・二〇】時間觀樂時間（レコード演奏）混花師（花壇の馬場大通）園藝講座（二回目）二上り新內・河東三都々逸・美代司

【二・一〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（名古屋）童話（芝浦水內・孫代）

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】英語講座（東北）英語の預習（第六課）・村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（東北）綴方朗讀・東北小學校兒童

一、其隆に行つたこと（二男田中藏人）二、海水浴（二女佐々木美子）三、海水浴（三男川非忠雄）四、夏休みの一日（三女山口榮子）五、農農對松山の野球戰（四男剛財雄）六、七月見（四女長岡英佐子）七、夕立五男門田正雄）八、臨海教育に行けなかつた（五女松岡美代子）九、まゝこと（五女小石川章子）十、夏休みの思ひ出（六男兵衛次郎）十一、氷小女御田芳子）

【六・三〇】趣味講演（東京）秋と植物・理學博士牧野富太郎

【七・〇〇】講談（東京）探偵の屏風・西國屋

【七・三〇】歌謠曲（東京）伴奏・松竹管田サロン・オーケストラ、合唱・松竹合唱團

一、銀座音頭（山田とし）作詞・高城昌正作曲（合唱付大衆音代・松井潤子）

二、上原謙（山田とし）作詞・高城昌正作曲）松井潤子

三、雪うつゝ（同右）大衆音代・四ドロスの夜（同右）上原謙五、とほり雨（同右）若水絹子

【七・五〇】國花劇（大阪）幕間千葉寫太郎・高澤胸峻

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】マンドリン四重奏（東北）クラルテ・マンドリン・オーケストラ部員

一、幻想曲「ジャスト・ア・ウヰンドウル作曲）第一マンドリン伊藤鶴子、第二マンドリン眞壁勢子、マンドラ大森文子二、大幻想曲「花の精」（サルトリ作曲）第一マンドリン中島榮二、第二マンドリン伊藤鶴子、第一マンドリン眞壁勢子、マンドラ大森文子、ギター

議場大混亂に陷り 正私服警官が出動

高雄青果の臨時株主總會に 存廢の兩論が對立

【高雄特電】高雄青果株式會社（資本金二十萬圓）の運命を決する臨時總會は十九日午前十一時より高雄公會堂に於て開催、株主七百七名（六千株の中五千三百株出席）定刻藤田社長總座に於いて開會の挨拶と會社が販賣權を喪失しても包裝が金融問題で生産者の便宜を圖らるべき異大使命を果すことが出來るから存續總會すべきであるとの意見を開陳して兩論つた所、續いて販賣權が取得された以上附帶事業たる金權及包裝のみにては會社存續の意義なく存續しても直後には有利であるかも知れぬが生産者には實質の薄い利益かないと主張して即時解散を强調し これに對して吳福御、吳振芳氏等は金融と包裝の確實を必要なりとして極力主張する所あり結局存廢兩論對立して意見重要求も亂れ飛び會場は騒然の巷と變じ收拾に困り藤田總座より正私服警官が出動して警戒に當る程の大騒ぎを演じ最後には會社の繼續如何によつては存續してもよいとの意見出で容易に纏まらず各株主間に於て熱烈なることとなり午後二時一とまず休憩した

高雄青果は 存續に決まる

二千六百對五百票の差で

解散論者遂に敗る

【高雄電話】高雄青果株式會社臨時總會は十九日午後一時より午前に引續き開會、藤田眼長を非難しては總會を再招集すべきであるの總會をなすものもあり、終始紛糾を續けたが、結局解散論者は敗れ同七時半散會した、斯くて外地販賣權を喪失青果株式會社に讓渡し より永い間存續を論議された同會社も今後存續し、大いに內部を改革して再發進、容易ならざる決意を表明して散會した

第七回全臺灣の 中等校水上大會

二十一、二の兩日間

臺中水源地に開催

自由型同、男百米背泳同、女五十米背泳同、女百米自由型同、男百米自由型競泳、男二百米平泳競泳、女二百米平泳同、男八百米自由型同、男二百米背泳同、女百米自由型同、男二百米平泳同、女百米背泳同、男四百米自由型競泳、女五十米自由型競泳、女百米平泳同、男二百米背泳同、女百米自由型同、男二百米自由型競泳、女百米背泳同、男百米平泳同、男二百米背泳同、女百米自由型同、男二百米自由型競泳、男四百米自由型同、女百米平泳同、男百米背泳同、男二百米自由型同、女百米背泳同、男百米平泳同、男八百米競泳（午前八時）

自動車道路 九分通り竣功

タロコ峽口仙寰橋間

【花蓮港電話】タロコ峽口より仙寰橋に至る延長約廿丁の區間を目下總督府土木課の手により道路として改修中であるが、既に九分通りは竣功を告げたので之を聞き傳へた官廳關係者は勿論、古賀朝日組關係其の他の數百名は、去る廿五日午前十時より仙寰橋畔に集合し、盛大なる開通式を擧げ、引續き午後一時より仙寰橋畔に於て餘興として角力大會を開催し、參加者は附近の蕃人數百名に及び、頗る盛會であつた

斗柚と文旦

「既に出廻る」

植物檢査新竹出張所の係員は轉手古舞

【新竹電話】本年も早や柚類の季節に入り新竹名物の柚は十一月に入つてから出廻るであらうが、斗柚及び文旦に既に出廻り、植物檢査新竹出張所では去る二日第一回の檢査申請を受附けたが、其の數斗柚及び文旦を合せて五千四百十六箇に達し、引續き受附け十九日迄の申請數は二萬五千箇に及んでゐる、尚ほ第一回の檢査を終了して只今日檢査を了して申請者に發した數は新七千箇に達し、次ぎ文旦に移り、四月下旬に文旦であると併し文旦は香氣と云つてゐる程度なので、柚のみで神戸、門司下關等に移出されてゐるとの事である、尚ほ第一回檢査當日の本島人の檢査申請者は、新竹市內に集められた斗柚は七萬九千箇に及び、同檢査所では急遽倉庫と檢査場とにより、日本人の檢査員を增加し、現在檢査四名を加へ、現在檢査四名所、新竹一ケ所、苗栗二ケ所、苗栗二ケ所、花蓮港四ケ所、恒春一ケ所

味の覺

秋

鯨の群を追うて 波荒るる南極へ

捕鯨船隊基隆に寄港

【基隆電話】本年二月北歐ノルウエーから購入、その歸途に就いた鯨の小型船であるから百噸內外の小型船であるが、相當なる設備を施されて居り、船員は船長以下二十一名、其の內譯は日本人男子の熟練者六名で、基隆にも寄港した日本捕鯨會社の捕鯨船隊は、母船を始めて六隻はその後內地に於て修理改裝をなし、名も其儘は斗南丸、千船は第二、第三、第五、第六各昭和丸と改め、何れも三千噸內外の大汽船であつて目下南氷洋に向ふが、母船斗南丸は二十八日大阪發、後を追つてゐるとか、同船隊は基隆に於ては、現在檢査四名を加へ、現在檢査四名所、新竹一ケ所、苗栗二ケ所、苗栗二ケ所、花蓮港四ケ所、恒春一ケ所

青年訓練所を 三ケ所增設

專任教師も置く

合計廿ケ所に亘り講習生一千名に達してゐる青年訓練所は、青年の心身を鍛錬し國民としての資質を向上させる爲め青年訓練所の存在價値は近時愈々その重要性を加へ、現在檢査四名所、苗栗二ケ所、苗栗二ケ所、花蓮港四ケ所、恒春一ケ所

三人入亂れて 血塗れ喧嘩

原因が賭博と判り 連累者を目下嚴探

【基隆電話】一九日午後一時頃基隆市仁愛街一番地の路上に於て、三名の男が入亂れて血塗れ喧嘩をなしてゐるとの報に接し、警察官が出張して見ると、三名は何れも顏面に數箇所の傷を負ひ、血塗れになつてゐるので、取敢ず三名を警察官署に連行して取調べた處、三名は何れも基隆市內に住む者で、原因は賭博の爭ひから喧嘩を始めたものであることが判明したので、目下嚴探中である

便利屋の金

一千圓を盜む

容疑者、名刑事

入港した捕鯨船隊（十九日基隆要塞司令部）

農事小組合を 十ケ所新設

大湖郡上坪其他に

【新竹電話】大湖郡では今回新に上坪外十ケ所に農事小組合を設ける筈となり、其の設置式を二十日より一週間に亘り擧行の運びとなつたが、斯くて海拔較低き處より漸次高地に及ぼす豫定で、設置後の各部落の經營は當時に指導を與へ、今度は其處を行はないだらうが何時かは經營してやる心算である

荻洲參謀長は 廿日宜蘭へ

初巡視の爲に

【宜蘭電話】軍司令官荻洲參謀長は廿日宜蘭へ初巡視の爲に來る二十一、二十二の兩日羅東水源地附近に開催される第七回全臺灣中等校水上競技大會參加選手の練習狀況視察の爲め來る二十一、二十二の兩日羅東水源地附近に開催される第七回全臺灣中等校水上競技大會參加選手の練習狀況視察の爲め來る

途中

暴風雨船がやつて

みた

一人當金百圓の賞金を懸けて募集、新竹州大湖郡大湖街では竹州大湖郡大湖街では十八日の滿洲國建國紀念日に當り午前八時から雨天のため大湖公學校に參集して式典を擧行したが參會者は官民二千餘名の多數に上り盛況であつた

大溪

桃園

【桃園電話】基隆市の魚類小賣人は現行の魚類小賣人組合を解散して新に魚類小賣人協會を組織し協會自體を仲買人として取引に立會はしめるべく計畫し水產會當局と折衝しつつあつた事は本紙既報の通りであるが、其の後他の仲買人連も協會が仲買人として立つても基隆の小賣人を相手にするだけで他の領域に乏手を伸ばさぬ事を條件として大體諒解とし、水產當局も現在の小賣人が從來からの仲買人との貸借關係を一切清算するならば協會を仲買人として差しても差支ないとの意向に傾いたので、愈々協會の存立も確たるものとなつた、目下引續き協會代表者が市內同業者を一軒一軒歷訪して協會加入を勸誘中であつたが十七、八兩日にわたり協議市內在住の某々支局長（內地人）ら五名を總動員して協議に當り、目下殆んど全部の加入を見る豫定である

魚類小賣人協會

準備工作を進む

水產會當局も諒解

稻葉バカウ間

愈よ開通

晝夜兼行の復舊工事で

【花蓮港電話】臺東線稻葉バカウ間は去る十四日の豪雨で列車運轉不能となり鐵道當局では復舊工事を急いでゐたが九月廿日より愈々開通を見た

基隆藝妲の 國講終る

【基隆電話】基隆市內の藝妲二十餘名は去る五月初めから王田國語講習所で國語の講習を受けてゐたが何れも相當な成績は出來るまでになつたので二十三日午後一時から終了式を擧げた

增田新知事の 初巡視日程

【新竹電話】增田新竹州知事の州下初巡視日程は左の如く決定發表された、尚ほ今回の巡視は土木、警務、衞生、農務、各部長及び文書課長、庶務課長、各郡守、各警察署長の五氏である

十九日 二十日 竹南郡、二十一日 苗栗郡、二十二日 苗栗郡、大湖郡、二十六日 中壢郡、桃園郡、二十七日 大溪郡、新竹市、二十八日 新竹警察署

萬なかだち

職人入用 染物職人及外交員 新竹市旭町通貳四七番 泉屋

被雇度 カフエー酒保堂の經驗あり年三十一歲

店員入用 內地人二十歲前後 基隆市堺町二丁目五番地 鈴木商店

アイスケーキ製造販賣 安藤格堂

看護婦及見習婦 年十七歲以上廿五歲迄 臺中市二丁目一番地 本人來談

女中入用 年十五六歲以上廿歲迄 臺北市旅館町二番地 和泉

貸家 住宅向玄關一ノ五二部通八疊四三間 臺北市永樂町貳丁目 正

商品券と電話 貸金業 臺北市本町一丁目 金德

鷄卵 盛夏ノ候ニ付特ニ分讓販賣 新竹ノ魚文卵一ケ八錢 谷川

座布團安賣 四角形 電話一七四番 尾

ホームラン
皮膚病は 只一筋に テーム水
テーム水の御希用を切に御すすめします。●たむし●いんきん●水蟲●ひぜん●くさ●おでき●だれかゆがり●吹出物●しらくも●はたけ●たまつき●うろこ●濕疹●がんがさ●にきび●ばかすなどの●顏、肌面のだれ●其他皮膚の御病氣特効に用ひテームズ、即ます。用法簡便にして
全國藥店にあり
テーム水 本舖 臺北 臺灣 臺北 臺灣 臺北 臺灣

藝

機械人間の話

悲しきゆうもあ（上）

☆ムズニカメ☆　小生夢坊　☆ムズニカメ☆

近代人はまことにメカニズム的である。イヤ既ひはシュール・リアリズム的である。イヤひよつとしたら、出鱈目的である。

僕等の生活は、ファショ的である。ワンショ〳〵と号令するのである。僕等の行動は有機的である。地下に潜るのである。而して僕等の生活目標は、空と地上と水中に潜航せる軍艦生活である。僕等は、ある一日は魚であり、ある一日は鳥であり、ある一日は犬である。それは犬の玩具であり、鳥の玩具でもあり、魚の玩具でもある。僕等は、物理的設備による幻想に酔ひつけてゐる。

×

僕等の恋は、妙に西方浄土を否定させた「唯物的恋愛」——あゝそうだに高く所の観音的異理運動下のさゝやきである。

此の世の中は、ナンセンスである。悲しきユーモアである。

×

女の子の男装は、観念の二重である。同時に力強きものへの実的憧憬であり、断髪の神秘を受け度いで、飛躍せんとする意欲がある。

×

はいひろの靴をうかゞい、百貨店の街を活歩に歩行するということが最早彼女をして生理的に嘔吐せしめる。つまり、ピオメカニックスへの——進歩である。男の子は、お腹で「靴」をはくが、お腹で「靴」をやる。しかも、彼女は、昔の知く男性の奴隷としての心から分離された行動を執るのではない。それが、加速度に退歩したと云つていい程のものだからである。だから、彼女はお腹歩者のまゝ平気で、そのお腹歩者をひんまがつて、腰機車の如く廻転を喚らして、ぱたぱた〳〵とタップ・ダンスと酷似である。彼女は後退者である。彼女（ハゲケタ）である。

×

機械的遊戯をやる。あゝだゞは社会構成の一分子であるワ、ともいふのである。

×

所謂、個人から低下したところにニヒルギーの傾向の科学は個立し男の如き女がつくりあげられるのである。

×

又、西二郎する彼女の歩へられてゐる。しかし、若かもう一つ、彼女に興味を持つてゐることは知らない人が多いやうだ。照太郎時代、土佐の田舎で野火ばかりかけて歩いてゐた思出が忘れられないのかも知れない。

何しろ、老と通れ立つて郊外散歩でもしようものならいたづらつ子のおやみたいに片時も眼が離せないのだ。ふと立止つてこそ〳〵やつてゐるので、立小便でもしてゐるのかと思つて振返ると、何がさて、好奇の対象を見つけてゞもやうで興味がわるくなつたのだといふ。

×

女は後退者である。彼女（ハゲケタ）である。

×

▽世界一の製造力を有した文明の国は何故か？と云ふと、彼女なから日本ではない。海の彼方の西洋の国の事である。

▽仏蘭西学者の支那学に対する執心は、たいしたものである。

▽若人は、仏蘭西を除いては文学に通ずることは出来ないとか云つた漢の原典を読破し、系統的に思索的に理解する東方の学を確立してゐる。

▽また自ら歪をとつて漢文を書くと云ふのだから、漢学の研究に入り、若き文部大臣の学徒で笑ふ日本の青二才など到底足もと足をふみ入れるに至つたのは注目に値する。

▽同文同種と云ひながら、漢文の字引以外、古き中華の仏蘭西と、文学内容を理解し、遠く東洋の果西に位する南洋の融合にそは文化の融合にそは筆に触れながら魂の呼吸の国日本に於て今後立ちにれねばならないと思ふ。

▽ここにかて、最も一人尼ではるまい。（文学部分）

焚火狂の田中貢太郎

興に乗つて自宅の門を焼く

類横の家作

西仙田中貢太郎などと言はれる位、老の酒好は有名であるし、又、西二郎する彼女の歩へられてゐる。しかし、若かもう一つ、焚火に興味を持つてゐることは知らない人が多いやうだ。照太郎時代、土佐の田舎で野火ばかりかけて歩いてゐた思出が忘れられないのかも知れない。

何しろ、老と通れ立つて郊外散歩でもしようものならいたづらつ子のおやみたいに片時も眼が離せないのだ。ふと立止つてこそ〳〵やつてゐるので、立小便でもしてゐるのかと思つて振返ると、何がさて、好奇の対象を見つけてゞもやうで興味がわるくなつたのだといふ。

×

なんでもないやうなものの、それにはちつとも興味がないといふ又、老の近所では、薪切や、榾切に下駄のやうなものは一切見られない。それは、老と仲善しの子供たちが集を利かして、拾ひ集めるからである。子供たちはそれを、夜のうちに老の庭の内に投込んでおく。

こんな話もある。——老が、門を閉めてしまつて間もなく、つひ近所で、薪集をはたくことにしてしまつて、杉の垣に挨へた家がある、榾情を聞いて見ると、その薪が、焚火の材料には持つて来いといふ代物だつたので、どうも虎威張と田中老に狙はれてゐるやうで気味がわるくなつたのだといふ。

パリのあれこれ

(2)

総も　福井謙三

総人たちの氾濫

このごろは銀座あたりでなら手を組んで歩いてゐても、郎にドヤされもしないやうになつた。しかしまだ〳〵東京の総人たちはねんねみたいなもんだ。若しそれパリ（彼と彼女等に至つては——だシネマに入つて満中が空いてゐるのに隣の隣りこへくつつきたがる不思議なのが多い。申すまでもなく彼等並びに彼女たちなのでフィルムの芸術するに就して自分たちも芸術せん下愚なのである

優良商工案内

鍼灸研究法呈　鍼灸學則呈　鍼灸學院　本見
新版簡明鍼灸圖解　經穴學　辰井鍼灸學院
文具學用品均一　特に新開店者は御切に御導す　新案教科書　カベー版賣　特許　カタログ六錢代用切手二錢　大阪市東區南久太郎町二丁目　教材社
電球内に花が咲く　特許　電球内に好みの花が咲く　美しく咲く　尼崎市昭和通二丁目二五　電球研究所
花火發明　特許　花火發明　尼崎市昭和通二丁目二五　電球研究所　東洋電球作所
蓄音機製作卸　大阪東區北久太郎町九五番地　二葉屋商店
コール天製品　各種　大阪東區北久太郎町一　二葉屋商店
古村製作所　ナイン萬年筆　大阪市西區江戸堀北通二丁目　古村製作所
ナイン萬年筆　エボナイト軸金ペン附　大阪市西區江戸堀北通二丁目　ナイン萬年筆
特賣　特許　新打毛式川製　大石電機製作所　大阪市東區南久太郎町四丁目　大石電機製作所
寫眞　近刊鮮美　感日本名所　寫眞帖　定價金一圓　日本寫眞協會
書籍　四六判五百頁　小資本で出來る新商賣　書籍　京都上京區御前通今出川上ル　書籍出版部
百%マッチ一度　百%　武内常三郎商店　大阪市東區南久太郎町二丁目　電話本局一四三六番
安全剃刀及替刃　世界一の製造力を有した文明の国は何故か？と云ふと、彼女なから日本ではない。海の彼方の西洋の国の事である。仏蘭西学者の支那学に対する執心は、たいしたものである。若き文部大臣の学徒で笑ふ日本の青二才など到底足もと足をふみ入れるに至つたのは注目に値する。
代理店募集　金儲に好適　小資本で出來る新商賣　代理店募集　大阪市東區南久太郎町四丁目　日米商會
機械工具附屬品　MTDタップ　大阪市東區安堂寺町二丁目　水谷商店　電話本局一四三六番
株式　五割利殖法　特許　共榮投資會社　大阪市東區北濱二丁目　電話本局一四三六番
賣買指導　株式　五割利殖法　特許　共榮投資會社　大阪市東區北濱二丁目　電話本局一四三六番
ハギレ　一貫目　品卸　人絹友仙モスリン　キヤラコ　大阪市東區安堂寺町一丁目　大阪屋商店

泡沫立ち細くて肌膚を荒さない

凹ミツワ石鹸

高級植物性油を配合した

良くて安くて常に改良を忘らない

優秀の原料から製造されてゐますから、生臭い嫌な臭氣は絶對になく、芳香は温雅、作用は緩和で、洗流す時に石鹸分を殘さないで、汚垢をさらりと心地よく落して、用ひ心地は頗る爽かであります。用ひ比べて直ぐ特徴が解る高級實用品

不飽の品質向上の為に、ミツワ化學研究所にて日夜研究に苦心つゝある士農なる左記各氏
理學博士　小平勘氏
農學士　河村正盛氏
工學博士　三宅秀氏
工學士　野田正夫氏

家計簿から

ミツワ石鹸は他の安値の品と比較しますと、買ふ時には五七錢位高くとも、之を家庭で常用しまして、一ケ月の石鹸代金を家計簿で見ますと、値の安い石鹸を用つてゐた時よりも、其支拂額が頗る少額で結局經濟なことに驚くと云ふ事實から、全く家庭經濟には之に限ることが證明されるのであります。

經濟第一の家庭必需品

本舗　東京・凹凸〇九凸凸凹

米支連絡航空路の最終點は澳門に

ポルトガル政府の諒解を得て

格納庫氣象臺も新設

【香港本社特電廿日發】汎太平洋航空會社では米支連絡太平洋航空路線として殷切一路線一を選定し、このたび國民政府は各國との關係を考慮し、若し米國にこれを許せば英國にも佛領のロンドン香港間航空路開設のため領土に航空飛行の要請を受けなければならないし、佛國のパリ河內線を延長する事にも應諾しなければならず、勿論日本に對しても日支航空路開設に伴ひ內地へ飛行を許容しなければならなくなる。またソ領や蒙古に對しても支那領土上空飛行の自由を付與する必要に迫られること必定で、斯くては支那の空は各國によつて區劃されるといふのである……米國の要請を拒否したので汎太平洋航空會社では徒らに香港を終點とするに快く英國側と交渉したが、これまた英國側の特殊な事情から許可されるに至らず、遂に珠江西江口にある澳門（香港から三時間の汽船航路）を終點とする事となり、ポルトガル政府と交渉を進めた結果、ポルトガル側は、澳門が東洋進出の根據地として昔ての殷盛を偲ばれたのは香港の開港（一八四三年に英國が香港を領有する以前は、澳門は唯一の貿易港であつた）にあるものであるから何とかして澳門の再興を計り度いと思つてゐた矢先であり、水と向けられる應諾しなければならず、勿論日本に對しても日支航空路開設に伴ひ內地へ飛行を許容しなければならなくなる。またソ領や蒙古に對しても支那領土上空飛行の自由を付與する必要に迫られること必定で、斯くては支那の空は各國によつて區劃されるといふのである……米國の要請を拒否したので汎太平洋航空會社では徒らに香港を終點とするに快く英國側と交渉したが、これまた英國側の特殊な事情から許可されるに至らず、遂に珠江西江口にある澳門（香港から三時間の汽船航路）を終點とする事となり、ポルトガル政府と交渉を進めた結果、ポルトガル側は、澳門が東洋進出の根據地として昔ての殷盛を偲ばれたのは香港の開港（一八四三年に英國が香港を領有する以前は、澳門は唯一の貿易港であつた）にあるものであるから何とかして澳門の再興を計り度いと思つてゐた矢先であり、水と向けられる

鳳梨合同事件

殖産局に飛火す

鳳梨係今田氏召喚さる

鳳梨合同事件については、殖産局に飛火にらして同局係官が澳門で取調べをうけたが同氏は合同で

（本文は臺北驛前の坂本外事課長と記者）

坂本外事課長

昨日元氣に著任

吉田臺銀、加福中研の諸氏と高千穗丸に同船し

【基隆廿日發】大阪商船第千穗丸は十九日午後一時基隆着、船客五百五十三名、貨物二千六十八噸主なる人は初代外務局長坂本龍起加藤山師技師、吉田臺銀副頭取、大日本拓殖課長等であつた

坂本課長談　昭和二年から四年七月迄內務事務をやり其間後に二回來たことがあるので臺灣へは懐しい氣持でやつて來た、個人としては色々意見もあり抱負もあるが先づ事務に於ける先輩各位の意見を聽き自分でも勉強したうえでないと未熟な事は申上げられない、併し對岸と雖も地理的に見ても人文的經濟から言つても深い關係にあり又南洋發展への足掛といふ場にもあるから大いに働き甲斐があると思ふ、どれ位役に立つか分らないが微力して見る心算だ

吉田副頭取談　金利は內地同樣引下げられた、從來利率は本年四月に下げたが情勢によつては又下げなければならぬかも知れぬ、新しい事業を研究してゐるがいい投資物があればどん〳〵出す上、遊ばせて置いてもつまらないから內地に於ける最近の金融傾勢は預金の

檢閱係取扱の映畫

約二倍の增加ぶり

昭和八年と九年を比べて

明年度には檢閱室を新築

臺灣總督府警務局圖書課檢閱係にては、昭和八年度と九年度とを比較するに、檢閱映畫數は八年度一千二百十一卷、九年度一千二百三十二卷、內譯は日本物一千二百十一卷、內譯は日本物一千二百十一卷、內譯は日本物一千二百十一

國立公園候補地
自十月一日實施
期於博覽會大宣傳

國立公園者。乃將自然大風景地。保護開發。而供用于國民保健休養或化之國家設定公園。不爲私人所占。或因產業事業。破壞自然大風景。而將自然大風景地。永遠爲國民公園利用。設一定區劃。因現公衆利用。對交通宿泊等。亦必要施設。因迫于要積極的開發。乃由各種觀光事業之參加。國立公園事業。以近時風景思始于美國。伊倫羅斯等。國立公園。世界的有名。而國立公園之思想。遂擴大爲世界的。我國于昭和六年。制定國立公園法。設置委員會。而我臺灣國立公園法。決定于十月一日實施。于十月上旬開委員會。決定候補地。期于博覽會時。極力宣傳臺灣景勝地。國立公園選定所關方針。係足以代表我國風景之自然大景勝地。

一、代表同一型式風景傑出者。
二、自然的風景地其區域廣大者。
三、地形地貌雄大或風景富于變化而秀麗者。

以上爲必要條件。其次副條件。

一、自然的素質。保健的而適于群衆利用者。
二、神社佛閣。史跡。天然記念物。自然現象等。于化上資料豐富者。
三、土地所有關係。于公園設置便宜者。

陸軍憾不起訴
陸相要求首相徹底
首相轉求今後協力

東京十九日電。美濃部博士不起訴處分之事所關。川島陸相。爲國體明徵徹底計。甚引爲憾。十九日午前九時五分。訪岡田首相於官邸。質問如左。

美濃部博士不起訴之事所甚遺憾。司法當局。雖云美濃部博士。有反省護憾之色。因不起訴。然據博士自身所言。則不示反省護憾之實。司法當局之處置。實所難解。況其所爲。尤有易招世人疑惑處。更與美濃部博士。同一罪狀容疑。而見告訴之人。檢事局。不一究問。而不之起訴。其理由尤不可解。政府之國體明徵。如何徹底。世人不能無疑。陸軍爲解之々計。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

大連特產
愈覺狂騰

大連十九日本社特電。特產種豆。現代表的。爲一般所周知。然鑒于本島特殊事情。理當關係。各林所事業等。與風景保護立場。協調維持。乃重要問題。惟其指定。以豚正公平。且定後之維持經營。須由一般正宗理解。及法之圓滑運行。當事者多大努力。方能舉其實際也。

大連銀票
急奔落

大連十九日發本社特電。海外銀塊停合。米日爲替低廉。人氣依然強硬。錢

臺東鐵道線
復見不通
線路築堤流失

臺東十八日電。臺東鐵道線日前稻葉。巴絲狼間。崖崩二處。列車不通。由保線係員。督勵復舊工事。至十七晚完成。按十八日開通。然十六夜來豪雨。里壠之加那倫溪水。致月野。里壠間線路堤防。竟被流失。列車復見不能運轉。此復舊。須要二三日間云。

宜蘭東港間
擬架吊橋
變更架干壯五

宜蘭郡下。宜蘭街。東港間連絡。十餘年前。開墾當局。亦提出再變更云。

臺北七星兩地礦主
工人二百餘罷業
双方各相持不下

臺北市永樂町臺灣瓦公司日答復。迨至十六日。始所屬七星郡紗北市各工場。由陳氏。對諸職工。回答職工。凡二百餘名。本月初旬。以物價騰貴。生活困難爲理由。對場主及公司。要求工資昇價。遂至同盟罷業。其後場主中有陳顯基氏。出爲居中調停。總能了。目下双方相持不下。未識如何了局也。

神祕國國情一斑
（上）

神祕國。據聞日深。有關其祕火將開者。有傳其一系之皇室也。現皇帝之皇祖。於一八七七年。即神祕國帝位。現皇帝之即位。爲一九三〇年十一月二日。未即位前。稱攝政王。其時神祕國之國皇。爲女皇。其嗣御有傳被毒殺者。而國民亦皆信之不疑。

▲神祕國之皇室　決非一、利者。水力電氣。農業。林業。畜牧。水產。鑛業等各種產業。與風致少。

一、既設公園的施設。于國立公園計畫上。有效利用。並將來開發容易。而于國立公園事業執行。甚感不少。以資示世界之大風景。如新高。阿里山。太魯閣。大屯山。霧社等。爲至十七晚完成。按十八日開通。然十六夜來豪雨。里壠之加那倫溪水。致月野。里壠間線路堤防。竟被流失。列車復見不能運轉。此復舊。須要二三日間云。

彰化八卦山
宣傳招牌
計上五百圓

彰化市通往今秋臺博。良機對中部名勝之八卦山溫泉場。爲徹底的宣傳。並誘致一般遊覽客起見。者番得有成案。去十八日午前十時。由小山市尹傳集梁山市役。野口商工協會長。藏南土木係長。于市尹室。開礎商會。桔局計上五百圓。用亞鉛板製造。八卦山溫泉五字。各一間四方。招牌。樹立于八卦山麓。按近日中。著手興工。又日前所投下六千餘圓。築造中之八卦山遊覽自動車道路。自著手以來。工事順調。略得完成云。

中等校長移入說
教育界起大恐慌
五校長已提出辭表

校長亦病。此際或告退亦未知。退職者五六名。後任校長。將由島內拔擢。其候補者即松谷北一中。吉田北一女。田村北一師。藤谷北二師。美間新竹中。松井南一女諸氏。其中除松井氏外。殆決定的。最近田中元文相來臺。似推薦二三候補者。現線大有異狀。有當局防衛之勢。至十月末發表期。雖免辻餘曲折也。

生豚配出不便
歎願停車
岡山郡岡山地方生豚仲買

英國經濟特使
首途渡華

東京十九日電。英國中華經濟使節麥斯羅斯氏。中途於本邦。與廣田外相津島大藏次官。並我經濟界有力者。討論對華經濟援助問題。大體已畢。十九日午前十一時。乘神戶丸上海丸。首途渡華云。

首相陸相
意見一致
首相左右樂觀

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。陸軍爲解之々計。首相所思如何。首相答之如左。

法之本質
字句不穩
告美濃部博士

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。及在鄉軍人方面之意向。求首相考慮。十時辭去。陸相於此會見。要求政府再聲明其他一二事。首相如何處置。今後政局。有大影響云。

陸相又關國體明徵。說明軍部內部之意向。及在鄉軍人方面之意向。求首相考慮。十時辭去。陸相於此會見。要求政府再聲明其他一二事。首相如何處置。今後政局。有大影響云。

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

陸軍憾不起訴
陸相要求首相徹底
首相轉求今後協力

東京十九日電。美濃部博士不起訴處分之事所關。川島陸相。爲國體明徵徹底計。甚引爲憾。十九日午前九時五分。訪岡田首相於官邸。質問如左。

美濃部博士不起訴之事所甚遺憾。司法當局。雖云美濃部博士。有反省護憾之色。因不起訴。然據博士自身所言。則不示反省護憾之實。司法當局之處置。實所難解。況其所爲。尤有易招世人疑惑處。更與美濃部博士。同一罪狀容疑。而見告訴之人。檢事局。不一究問。而不之起訴。其理由尤不可解。政府之國體明徵。如何徹底。世人不能無疑。陸軍爲解之々計。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

大連銀票
急奔落

大連十九日發本社特電。海外銀塊停合。米日爲替低廉。人氣依然強硬。錢

臺東鐵道線
復見不通
線路築堤流失

臺東十八日電。臺東鐵道線日前稻葉。巴絲狼間。崖崩二處。列車不通。由保線係員。督勵復舊工事。至十七晚完成。按十八日開通。然十六夜來豪雨。里壠之加那倫溪水。致月野。里壠間線路堤防。竟被流失。列車復見不能運轉。此復舊。須要二三日間云。

宜蘭東港間
擬架吊橋
變更架干壯五

宜蘭郡下。宜蘭街。東港間連絡。十餘年前。開墾當局。亦提出再變更云。

臺北七星兩地礦主
工人二百餘罷業
双方各相持不下

臺北市永樂町臺灣瓦公司日答復。迨至十六日。始所屬七星郡紗北市各工場。由陳氏。對諸職工。回答職工。凡二百餘名。本月初旬。以物價騰貴。生活困難爲理由。對場主及公司。要求工資昇價。遂至同盟罷業。其後場主中有陳顯基氏。出爲居中調停。總能了。目下双方相持不下。未識如何了局也。

中等校長移入說
教育界起大恐慌
五校長已提出辭表

校長亦病。此際或告退亦未知。退職者五六名。後任校長。將由島內拔擢。其候補者即松谷北一中。吉田北一女。田村北一師。藤谷北二師。美間新竹中。松井南一女諸氏。其中除松井氏外。殆決定的。最近田中元文相來臺。似推薦二三候補者。現線大有異狀。有當局防衛之勢。至十月末發表期。雖免辻餘曲折也。

生豚配出不便
歎願停車
岡山郡岡山地方生豚仲買

英國經濟特使
首途渡華

東京十九日電。英國中華經濟使節麥斯羅斯氏。中途於本邦。與廣田外相津島大藏次官。並我經濟界有力者。討論對華經濟援助問題。大體已畢。十九日午前十一時。乘神戶丸上海丸。首途渡華云。

首相陸相
意見一致
首相左右樂觀

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

法之本質
字句不穩
告美濃部博士

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

葉金塗掘人墳墓
今回被提出告訴
將該墓地出售于他人

矢野郡守
巡視臨埔庄

屏東郡守矢野榮治氏。僧森警察課長。細川里港分室主任。城田文齊主任。爲新任初巡視。去十七日午前八時四十分。抵新園派出所。視察附近海地。九時十五分。抵鹽埔公學校檢閱男女青年團。九時二十分到鹽埔派出所。九時五十分。蒞庄役場。接見庄長以下職員。協議會員等畢。聽取築庄長。概況報告。十時三十分。再赴信用組合。十時四十分重到公會堂。接見壯丁團員。保甲役員。對于一場訓示。畢即時。葉庄長宅之招待午餐。至午後十二時半。到東京驛入京。步鄙於促各國猛省。

神祕國特使
入京求救
右派大歡迎

東京十九日電。意神兩國戰雲翌々。十九日。神祕國特使米魯氏。午前九時。意大利。則面衝突。已屆時期問題。英海軍大移動。歐洲即刻危局云。

和協案神祕國承諾
意大利不允
歐洲時局危

葉金塗掘人墳墓
今回被提出告訴
將該墓地出售于他人

終被丸山氏買收云。

矢野郡守
巡視臨埔庄

屏東郡守矢野榮治氏。僧森警察課長。細川里港分室主任。城田文齊主任。爲新任初巡視。去十七日午前八時四十分。抵新園派出所。視察附近海地。九時十五分。抵鹽埔公學校檢閱男女青年團。九時二十分到鹽埔派出所。九時五十分。蒞庄役場。接見庄長以下職員。協議會員等畢。聽取築庄長。概況報告。十時三十分。再赴信用組合。十時四十分重到公會堂。接見壯丁團員。保甲役員。對于一場訓示。畢即時。葉庄長宅之招待午餐。至午後十二時半。到東京驛入京。步鄙於促各國猛省。

神祕國特使
入京求救
右派大歡迎

東京十九日電。意神兩國戰雲翌々。十九日。神祕國特使米魯氏。午前九時。意大利。則面衝突。已屆時期問題。英海軍大移動。歐洲即刻危局云。

和協案神祕國承諾
意大利不允
歐洲時局危

花蓮港鄉土館
結城少尉
小刀出陳

花蓮港觀光協會。計建築博分館之鄉土館。該出陳物品。由臨理。蕃係照各各支廳。努力收集中。就中有一逸品。即風林居九山氏所藏小刀。係明治二十九年十二月二十二日。花蓮港守備隊結城少尉外十二名。在新城監視所。被害。其小刀係結城少尉所佩用者。被害人掠奪後。不知經幾人之手。

賤售煙酒
各被處罰金

新化郡善化庄善化百番地。吳江隆。年。由田中校長。引導往見學。十二日上午十一時起。在新部落。今般告竣。即行式。

彰化八卦山
宣傳招牌
計上五百圓

彰化市通往今秋臺博。良機對中部名勝之八卦山溫泉場。爲徹底的宣傳。並誘致一般遊覽客起見。者番得有成案。去十八日午前十時。由小山市尹傳集梁山市役。野口商工協會長。藏南土木係長。于市尹室。開礎商會。桔局計上五百圓。用亞鉛板製造。八卦山溫泉五字。各一間四方。招牌。樹立于八卦山麓。按近日中。著手興工。又日前所投下六千餘圓。築造中之八卦山遊覽自動車道路。自著手以來。工事順調。略得完成云。

中等校長移入說
教育界起大恐慌
五校長已提出辭表

校長亦病。此際或告退亦未知。退職者五六名。後任校長。將由島內拔擢。其候補者即松谷北一中。吉田北一女。田村北一師。藤谷北二師。美間新竹中。松井南一女諸氏。其中除松井氏外。殆決定的。最近田中元文相來臺。似推薦二三候補者。現線大有異狀。有當局防衛之勢。至十月末發表期。雖免辻餘曲折也。

生豚配出不便
歎願停車
岡山郡岡山地方生豚仲買

英國經濟特使
首途渡華

東京十九日電。英國中華經濟使節麥斯羅斯氏。中途於本邦。與廣田外相津島大藏次官。並我經濟界有力者。討論對華經濟援助問題。大體已畢。十九日午前十一時。乘神戶丸上海丸。首途渡華云。

首相陸相
意見一致
首相左右樂觀

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

法之本質
字句不穩
告美濃部博士

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

花蓮港鄉土館
結城少尉
小刀出陳

花蓮港觀光協會。計建築博分館之鄉土館。該出陳物品。由臨理。蕃係照各各支廳。努力收集中。就中有一逸品。即風林居九山氏所藏小刀。係明治二十九年十二月二十二日。花蓮港守備隊結城少尉外十二名。在新城監視所。被害。其小刀係結城少尉所佩用者。被害人掠奪後。不知經幾人之手。

賤售煙酒
各被處罰金

新化郡善化庄善化百番地。吳江隆。年。由田中校長。引導往見學。十二日上午十一時起。在新部落。今般告竣。即行式。

葉金塗掘人墳墓
今回被提出告訴
將該墓地出售于他人

終被丸山氏買收云。

矢野郡守
巡視臨埔庄

屏東郡守矢野榮治氏。僧森警察課長。細川里港分室主任。城田文齊主任。爲新任初巡視。去十七日午前八時四十分。抵新園派出所。視察附近海地。九時十五分。抵鹽埔公學校檢閱男女青年團。九時二十分到鹽埔派出所。九時五十分。蒞庄役場。接見庄長以下職員。協議會員等畢。聽取築庄長。概況報告。十時三十分。再赴信用組合。十時四十分重到公會堂。接見壯丁團員。保甲役員。對于一場訓示。畢即時。葉庄長宅之招待午餐。至午後十二時半。到東京驛入京。步鄙於促各國猛省。

神祕國特使
入京求救
右派大歡迎

東京十九日電。意神兩國戰雲翌々。十九日。神祕國特使米魯氏。午前九時。意大利。則面衝突。已屆時期問題。英海軍大移動。歐洲即刻危局云。

和協案神祕國承諾
意大利不允
歐洲時局危

花蓮港鄉土館
結城少尉
小刀出陳

花蓮港觀光協會。計建築博分館之鄉土館。該出陳物品。由臨理。蕃係照各各支廳。努力收集中。就中有一逸品。即風林居九山氏所藏小刀。係明治二十九年十二月二十二日。花蓮港守備隊結城少尉外十二名。在新城監視所。被害。其小刀係結城少尉所佩用者。被害人掠奪後。不知經幾人之手。

賤售煙酒
各被處罰金

新化郡善化庄善化百番地。吳江隆。年。由田中校長。引導往見學。十二日上午十一時起。在新部落。今般告竣。即行式。

葉金塗掘人墳墓
今回被提出告訴
將該墓地出售于他人

終被丸山氏買收云。

矢野郡守
巡視臨埔庄

屏東郡守矢野榮治氏。僧森警察課長。細川里港分室主任。城田文齊主任。爲新任初巡視。去十七日午前八時四十分。抵新園派出所。視察附近海地。九時十五分。抵鹽埔公學校檢閱男女青年團。九時二十分到鹽埔派出所。九時五十分。蒞庄役場。接見庄長以下職員。協議會員等畢。聽取築庄長。概況報告。十時三十分。再赴信用組合。十時四十分重到公會堂。接見壯丁團員。保甲役員。對于一場訓示。畢即時。葉庄長宅之招待午餐。至午後十二時半。到東京驛入京。步鄙於促各國猛省。

神祕國特使
入京求救
右派大歡迎

東京十九日電。意神兩國戰雲翌々。十九日。神祕國特使米魯氏。午前九時。意大利。則面衝突。已屆時期問題。英海軍大移動。歐洲即刻危局云。

和協案神祕國承諾
意大利不允
歐洲時局危

蔣大使訪首相
爲兩國懸案
面徵意見

東京十九日電。中華大使蔣作賓氏。十九日午前十時。訪岡田首相於官邸。而就日華懸案諸問題。徵首相之意向。同三十五分辭去云。

招次官局長
議今後態度

東京十九日電。自首相官邸歸後。川島陸相。直招橋本次官。今非華務局長到官邸。說明所與首相會見顛末。協議陸軍今後態度云々。

中華失資格
加入無益
抗議聯盟

上海十九日電。國民政府所屬。國際聯盟。不以理事國與中華。使國際聯盟中華代表胡世鐸氏。十八日非公式。表示抗議意思。經首相。不允神祕國最高顧問。或國際警察隊。不

蔣大使訪首相
爲兩國懸案
面徵意見

東京十九日電。中華大使蔣作賓氏。十九日午前十時。訪岡田首相於官邸。而就日華懸案諸問題。徵首相之意向。同三十五分辭去云。

招次官局長
議今後態度

東京十九日電。自首相官邸歸後。川島陸相。直招橋本次官。今非華務局長到官邸。說明所與首相會見顛末。協議陸軍今後態度云々。

中華失資格
加入無益
抗議聯盟

上海十九日電。國民政府所屬。國際聯盟。不以理事國與中華。使國際聯盟中華代表胡世鐸氏。十八日非公式。表示抗議意思。經首相。不允神祕國最高顧問。或國際警察隊。不

神祕國國情一斑
（上）

神祕國。據聞日深。有關其祕火將開者。有傳其一系之皇室也。現皇帝之皇祖。於一八七七年。即神祕國帝位。現皇帝之即位。爲一九三〇年十一月二日。未即位前。稱攝政王。其時神祕國之國皇。爲女皇。其嗣御有傳被毒殺者。而國民亦皆信之不疑。

▲神祕國之皇室　決非一、利者。水力電氣。農業。林業。畜牧。水產。鑛業等各種產業。與風致少。

一、既設公園的施設。于國立公園計畫上。有效利用。並將來開發容易。而于國立公園事業執行。甚感不少。以資示世界之大風景。如新高。阿里山。太魯閣。大屯山。霧社等。爲至十七晚完成。按十八日開通。然十六夜來豪雨。里壠之加那倫溪水。致月野。里壠間線路堤防。竟被流失。列車復見不能運轉。此復舊。須要二三日間云。

臺東鐵道線
復見不通
線路築堤流失

臺東十八日電。臺東鐵道線日前稻葉。巴絲狼間。崖崩二處。列車不通。由保線係員。督勵復舊工事。至十七晚完成。按十八日開通。然十六夜來豪雨。里壠之加那倫溪水。致月野。里壠間線路堤防。竟被流失。列車復見不能運轉。此復舊。須要二三日間云。

宜蘭東港間
擬架吊橋
變更架干壯五

宜蘭郡下。宜蘭街。東港間連絡。十餘年前。開墾當局。亦提出再變更云。

臺北七星兩地礦主
工人二百餘罷業
双方各相持不下

臺北市永樂町臺灣瓦公司日答復。迨至十六日。始所屬七星郡紗北市各工場。由陳氏。對諸職工。回答職工。凡二百餘名。本月初旬。以物價騰貴。生活困難爲理由。對場主及公司。要求工資昇價。遂至同盟罷業。其後場主中有陳顯基氏。出爲居中調停。總能了。目下双方相持不下。未識如何了局也。

中等校長移入說
教育界起大恐慌
五校長已提出辭表

校長亦病。此際或告退亦未知。退職者五六名。後任校長。將由島內拔擢。其候補者即松谷北一中。吉田北一女。田村北一師。藤谷北二師。美間新竹中。松井南一女諸氏。其中除松井氏外。殆決定的。最近田中元文相來臺。似推薦二三候補者。現線大有異狀。有當局防衛之勢。至十月末發表期。雖免辻餘曲折也。

生豚配出不便
歎願停車
岡山郡岡山地方生豚仲買

英國經濟特使
首途渡華

東京十九日電。英國中華經濟使節麥斯羅斯氏。中途於本邦。與廣田外相津島大藏次官。並我經濟界有力者。討論對華經濟援助問題。大體已畢。十九日午前十一時。乘神戶丸上海丸。首途渡華云。

首相陸相
意見一致
首相左右樂觀

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

法之本質
字句不穩
告美濃部博士

東京十九日電。十九日午前。岡田首相與川島陸相會見。傳說對美濃部博士司法處分。陸軍部內強硬要政府對國體明徵。要政府對國體明徵。更加努力。首相所思如何。首相答之如左。

花蓮港鄉土館
結城少尉
小刀出陳

花蓮港觀光協會。計建築博分館之鄉土館。該出陳物品。由臨理。蕃係照各各支廳。努力收集中。就中有一逸品。即風林居九山氏所藏小刀。係明治二十九年十二月二十二日。花蓮港守備隊結城少尉外十二名。在新城監視所。被害。其小刀係結城少尉所佩用者。被害人掠奪後。不知經幾人之手。

賤售煙酒
各被處罰金

新化郡善化庄善化百番地。吳江隆。年。由田中校長。引導往見學。十二日上午十一時起。在新部落。今般告竣。即行式。

葉金塗掘人墳墓
今回被提出告訴
將該墓地出售于他人

終被丸山氏買收云。

矢野郡守
巡視臨埔庄

屏東郡守矢野榮治氏。僧森警察課長。細川里港分室主任。城田文齊主任。爲新任初巡視。去十七日午前八時四十分。抵新園派出所。視察附近海地。九時十五分。抵鹽埔公學校檢閱男女青年團。九時二十分到鹽埔派出所。九時五十分。蒞庄役場。接見庄長以下職員。協議會員等畢。聽取築庄長。概況報告。十時三十分。再赴信用組合。十時四十分重到公會堂。接見壯丁團員。保甲役員。對于一場訓示。畢即時。葉庄長宅之招待午餐。至午後十二時半。到東京驛入京。步鄙於促各國猛省。

神祕國特使
入京求救
右派大歡迎

東京十九日電。意神兩國戰雲翌々。十九日。神祕國特使米魯氏。午前九時。意大利。則面衝突。已屆時期問題。英海軍大移動。歐洲即刻危局云。

和協案神祕國承諾
意大利不允
歐洲時局危